

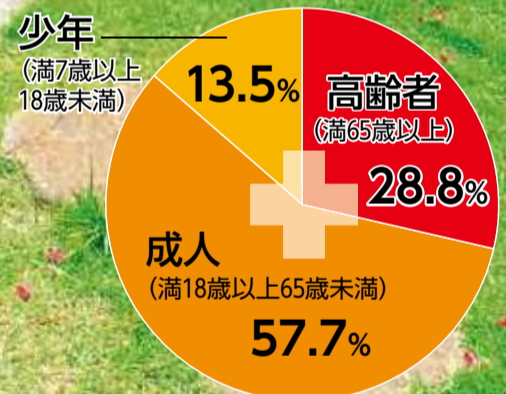
熱中症にかかる人が急増するこの季節、正しい知識を身に付け、夏を楽しく過ごしましょう。

編集・発行／厚木市政策部広報戦略課  
 〒243-8511 神奈川県厚木市中町3-17-17  
 TEL.046-223-1511(代) FAX.046-223-9951

## 熱中症に 注意しよう

おばあちゃん、  
 少し休んで

市内の熱中症救急搬送状況  
 (平成26年)



主に高齢者は農作業や庭作業、成人は仕事やスポーツ中に多い

あつぎ 元気Wave

CATV 7/16~放送

予防と対策を紹介

### 熱中症予防のポイント

☀️ **小まめに水分・塩分補給**

喉の渇きを感じる前に水分補給をしましょう。適度に塩分やミネラルを含んだものが効果的です。

☀️ **室温を調節**

無理をせず、エアコンや扇風機を上手に活用しましょう。涼しい場所に出掛けるのもお勧めです。

☀️ **涼しい服装**

外出時は帽子や日傘で日差しを避けましょう。

炎天下、車内は80度以上にもなります。車内に子どもなどを残して出掛けるのは、絶対にやめてください。



じりじりと照り付ける日差しの下、庭の手入れをするおばあちゃん。一生懸命なおばあちゃんを心配して、孫が縁側から声を掛けています。

市内では昨年、104人の方が熱中症で救急搬送され、約3割は高齢者でした。高齢者は、暑さや喉の渇きを感じにくく、汗もかきにくいいため、庭や畑の作業に夢中になるうちに倒れてしまうことがあります。外での作業は、日差しの強い時間を避けましょう。やむを得ず作業する場合は、小まめな水分・塩分補給や日よけなどの対策が必要で、室内でも、室温や湿度が高くなると体に熱がこもります。エアコンや扇風機を活用し、体から熱を逃がしましょう。

立ちくらみ、目まい、けいれんなどの症状が出たら危険信号です。涼しい場所に移動して水分を取り、首の後ろや脇の下、足の付け根などを冷やしましょう。症状が重い場合は、すぐに救急車を呼んでください。体が疲れていると、熱中症にかかりやすくなります。バランスの良い食事や十分な睡眠を取り、夏を元気に過ごしましょう。

☎️ 関健康医療課 ☎️ 225-2174

目次

2面 あつぎ企業スクールを開講

起業に必要な知識を学べる「あつぎ起業スクール」を開講します。市では新たな創業者を応援しています。

3面 健康的で魅力的な体づくりを

健康への悩みは加齢とともに増えます。市では、無理なく続くフィットネスプログラムを実施しています。

4・5面 にぎわい生み出す市民の力

市街地のにぎわいを生み出そうと、新たなコミュニティづくりに奮闘する人たちを紹介します。

6・7面 タウンガイド

催し・講座・子育て・募集・お知らせなど、暮らしに役立つ便利な情報が満載。

こちらから



過去の講義の様子。受講者の要望に応じて託児サービスも実施

トピック  
創業支援

# 市民の起業の夢を後押し あつぎ起業スクールを開講

起業に欠かせない知識を幅広く学べる「あつぎ起業スクール」をことしも開講します。プロの講師陣が経営計画や財務、マーケティング戦略など、多彩な講義を展開。受講後や起業後のサポート体制も充実させ、市内での起業や独立を目指す方を応援します。

## 専門家による多彩な講義

あつぎ起業スクールは、市内で事業を立ち上げやすい環境を整えようと実施され、ことしで8回目を迎えます。これまでに233人が修了し、39人が起業に成功。市内で起業を志す方の夢の実現をサポートしています。

全6回の講義では、開業の心構えから資金調達、会計と税の仕組み、人材戦略、販路拡大まで、さまざまな角度からビジネスの基礎を学びます。先輩起業者の体験談を聞いたり、自身で作成したビジネスプランに助言を受けたりと、具体的に実践的な知識を得ることができます。

講師は、税理士や中小企業診断士、経営コンサルタントなどの専門家です。受講者の希望業種や年齢、資金などに、一人一人の状況に応じてきめ細やかにアドバイスします。5年、10年と先を見据えた事業計画や事業の広げ方などの相談にも応じます。

スクール開始以来、講師を務めている税理士の猪熊正美さん(45)は「スクールは、自分の頭にあるビジネスモデルが事業として成り立つかを確認できる場。講師や他の受講者との出会いを通じて、新しい自分を見つけられる機会でもある。講師陣も全力でサポート

## ★受講者の声★



**人脈づくりにもつながるのが魅力**  
独学では習得が大変な会計などを学べたことが起業に役立ちました。税理士の方と知り合えたり、目標が同じ仲間と情報交換ができたりと、人間関係も広がりました。

中町にイタリア料理店を開店させた古澤健太郎さん(36)

## 熱血指導に起業への思いが加速

経理の知識を得られればと軽い気持ちで受けたところ、予想以上に本格的な講義と、講師の方々の熱い指導に驚きました。事業の在り方を見つめ直すこともでき、起業への思いを新たにできました。



旭町に女性専用整体院を開業した阿萬ようかさん(44)

## 修了後も続く支援

スクール修了後、起業の準備を進めるうちに生じた課題や悩みの解決も後押ししています。修了者向けに、個別のフォローアップ相談を実施するなど、継続的にサポートします。

また、修了者は市の証明を受けると、国の法律制度に基づく支援を活用できます。株式会社設立登記に必要な登録免許税の軽減や、創業資金の信用保証枠の拡大など、一般の創業者よりも厚い支援を受けられます。

## 起業の夢をサポート

起業の増加は、新たに雇用を生み出し、地域経済を活性化するなど街を元気にします。市では、新たな創業者を増やすため、起業しやすい環境の整備に努めています。要件を満たす創業者には、創業資金の利子補給を実施(左下欄参照)。また、本厚木駅周辺の空き店舗情報を提供し、その店舗で開店する事業者に改装費と家賃の一部を補助しています(要件あり)。

スクールへの参加は、夢の実現につながるチャンスです。今こそ、最初の一步を踏み出してみませんか。  
産業振興課 25-2832

## ビジネスであなたの夢を実現 あつぎ起業スクール受講生募集

- 《日時》 8月29日、9月5・12・19日、10月3・10日(全6回) 13時~17時
- 《会場》 あつぎ市民交流プラザ
- 《内容》 経営者の心構え、販路開拓、会計の仕組み、経営計画・収支計画の立て方、先輩創業者体験談、マーケティング戦略、資金調達、ビジネスプランの作成・発表・講評など(内容は変更する場合があります)
- 《対象》 市内で起業予定・起業後原則1年以内で、全ての講義に出席できる方30人(受講動機が具体的な方や市内在住在勤在学の方を優先)
- 《受講料》 4000円(テキスト代を含む)

☎ハガキ、ファクスに〒住所、氏名、年齢、電話番号、受講動機(50字以上)、志望業種、託児(無料)の有無を書き、8月5日(必着)までに〒243-8511産業振興課☎225-2832・☎223-7875へ。 ☎152093

## 新たな創業者を応援 創業者支援利子補給金を支給

- 《対象》 ①市内で開業し営業を継続②日本政策金融公庫から創業に必要な融資を受けている③融資実行日の前後6カ月以内に開業④市税を完納一の全てを満たす方
- 《金額》 支払済利子(延滞に係る利子を除く)の2分の1(6カ月10万円を限度、1000円未満切り捨て)
- 《期間》 融資実行月から24カ月※平成25年4月1日以後の融資から適用



☎市ホームページからダウンロードした申請書に必要事項を書き、直接産業振興課☎225-2832へ。詳しくは市ホームページをご覧ください。

## ひとまち元気



全国の教育長を前にあいさつ

厚木市長 小林常良

5月21・22の両日、県内初となる全国都市教育長協議会の定期総会と研究会が文化会館で開催されました。全国から500人を超える教育長が集まった大会では、「未来を担う教育の在り方」をテーマに研究会や事例発

表会を実施。交流を通じて、「目指すべき教育の姿」を話し合いました。市では、「子育て・教育環境日本一」に向けた取り組みはもろろん、市の名産品やセーフコミュニティ活動も紹介し、まちの魅力を紹介しました。地方教育制度の改革により教育長と教育委員長が一本化され、任命権者が市長となりました(厚木市は10月から)。市の「教育に関する大綱」も市長を中心に策定することになり、5月から総合教育会議で検討しています。これまで教育委員会と私は、日本一の教育環境を目指して力を合わせてきました。いじめを含めた諸問題に、迅速に対応するのは私たちの務めです。制度が変わっても連携を密にし、全国の自治体とも情報交換しながら、次代を担う子どもたちをしっかり育ててまいります。

トピック 健康

健康は日頃の意識と運動から

健康で魅力的な体づくりを

健康への悩みは加齢とともに多くなります。健康を維持するには、日頃から正しい食生活や適度な運動をすることが大切です。市では、健康管理について学び継続した運動ができるフィットネスプログラムを開催しています。正しい知識を持ち、いつまでも生き生きと過ごしましょう。

加齢とともに代謝が低下してくると、体型や体調の変化への悩みが増えます。運動不足や偏食などが重なる、生活習慣病を招き、脳血管疾患や心疾患などの重大な病気につながります。健康を保つためには、バランスの良い食事を一日三食取る、少しでも多く体を動かすなど、毎日の食事や運動に気を配ることが大切です。

学びと運動で健康に

市では、健康管理への意識を高めてもらおうと、フィットネスプログラムを実施しています。楽しみながら受講



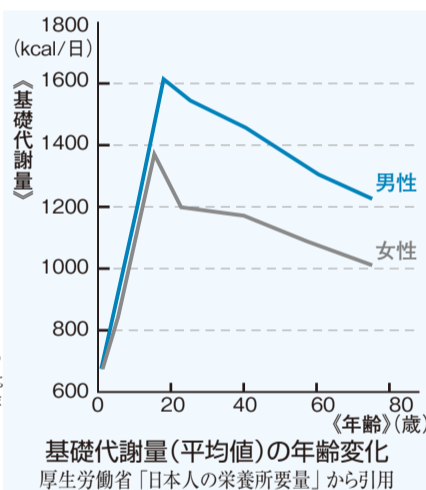
生き生きとヨガに取り組むサークルの皆さん

運動を生活のリズムに

女性は結婚や出産を機に、健康管理がおろそかになることがあります。昨

できるプログラム構成で、皆さんの健康づくりを支援しています。

コースは全部で3種類(左下欄参照)。いずれも運動とセミナーをセットで受講することで、どのような食事や運動が体に良いかを学び、効果的・持続的に実践することが出来ます。対象者の年齢や目的、ライフスタイルに合わせたプログラムが組まれているため、無理なく取り組むことが出来ます。



日頃の工夫で健康に

本格的なスポーツをすることが難しくても、通勤方法や掃除など、生活の中に少しの工夫を加えることで、運動を取り入れられます。充実した生活を送るための基本は健康です。日頃の運動習慣や健康管理について見直し、いつまでも生き生きと健康的な毎日を送りましょう。

年、プログラムに参加した上山めぐみさん(37・長谷)もその一人。「決まった場所や時間に運動することで、自然に体を動かすリズムをつくれて、体が軽くなった。託児サービスがあることも受講を後押しした」と話します。上山さんは受講後、一緒に受講していた仲間と自主サークルに参加。現在もヨガやダンスに汗を流しています。

大人気の運動プログラムをことしも実施  
フィットネス・プログラム 2015

《会場》あつぎ市民交流プラザほか 健康づくり課 ☎225-2201

Aコース TEAMキラリ☆30's&40's 3期生 ☎152069  
内容: ヨガ、ベリーダンスなど

《運動日》9月10日～12月3日の毎週木曜、11月17日(全14回)。9時30分～11時30分 《対象》昭和51年4月2日～61年4月1日生まれ、または40年4月2日～51年4月1日生まれの女性各15人 《費用》無料。託児あり。

Bコース あつぎ女子ダイエット部 2015 ☎152070 内容: 女性専用ジムで1回30分の運動

《運動日》9月1日～11月30日 《対象》市内在住、昭和25年4月2日～51年4月1日生まれの女性で、肥満度25.0(体重kg÷身長m÷身長mで計算)以上の方25人 《費用》1カ月2000円。

Cコース ATSUGIヘルシーライフ・サポート 2015 ☎152071  
内容: 指定されたジムで自由に運動

	午前コース	夜間コース
オリエンテーション・運動セミナー	8月20日	8月23日
食べ方セミナー	10月9日	10月4日
卒業セミナー	12月1日	12月6日



☎直接または電話で7月24日までに健康づくり課へ。抽選。いずれも対象は市内在住で、介護保険サービスを利用していない方。申込みは1人1コース。⑤

外部評価を傍聴しませんか?

5人の外部評価委員と60人の市民モニターが、市の実施する事業を評価します。市は、評価結果を事業の見直しなどに役立てます。

日程	時間	対象事業
7月25日	13時～	保護地区等奨励金
	14時～	郷土芸能事業費
	15時～	セーフコミュニティ推進事業費 地域セーフコミュニティ活動推進事業費
	16時～	(公財) 勤労者福祉サービスセンター補助金
7月26日	13時～	食育推進事業費
	14時～	まち美化推進事業費
	15時～	プラネタリウム自動演出装置プログラム制作事業費 子ども科学館運営・維持補修事業費
	16時～	あつぎ健康相談ダイヤル24事業費

会場はあつぎ市民交流プラザ6階オープンスラウンジ。入場自由。

☎行政経営課 ☎225-2280



料理を届ける本庄さん。客との会話に笑顔が絶えない

**市民や企業と一緒に**  
 店内には、市内の小生・障がい者・芸術家たちの絵や作品も並んでいる。日頃から発表の場を

**人と人とのつながりの場**  
 ある昼時、アミューあつぎを利用するサークルが、チラシを置かせてもらおうと店を訪れた。チラシを基に、サークル会員と店の客が話を弾ませる。「店の雰囲気をつくっているのは、市民の皆さんですから」とほほむ本庄さん。訪れる市民同士で自然と生まれる会話や笑顔が、新しい人と人とのつながりを証明している。



人気の恒例イベント「あつぎ青春劇場カラオケ大会」

### 商店街と一緒に街を盛り上げたい

東急不動産SCマネジメント(株) 首都圏運営本部 PM営業部 マネージャー 佐藤 玲智さん(39)  
 商業フロアのマネジメントを市から任せられたが、「近隣の商業施設や店舗と競合しないような店舗展開」が条件だったため、テナントの誘致は決して簡単ではありませんでした。

そこで地域との調和を考え、年齢を問わず誰もが利用しやすいテナント構成を心掛けました。アミューあつぎには公共施設があり一定の来館者が見込めますが、公共施設利用者の需要に合っていないと売り上げにつながらないという難しさもあります。私たちの目標は、街全体がにぎわうことです。そのため今後は、行政や地域と一体となったイベントを実施するなど、新しい展開を考えていきたい。そして、市民の皆さんが何度も訪れたい街になるよう、商店街と一緒に盛り上げていきたいと思ひます。

「わー立派なタマネギねー」。笑顔で野菜を収穫するのは、アミューあつぎで地産の野菜を使ったカフェを営む本庄としえさん。店内には市民の手作り作品や市内企業の製品などを取り入れ、地域に根差した店づくり

**野菜農家との出会い**  
 日頃から地産の良さを実感していた本庄さん。無農薬栽培にも感銘を受け、農産物市場に足を運ぶようになった。だが、昨年3月に市場が開鎖。本庄さんは、直接農家から野菜を

探していた市民の声を聞いた本庄さんが、店内を展示場として活用した。今では客だけでなく、作品を見に訪れる人の触れ合いの場にもなっている。カフェ内のソファは全て、市内のメーカーのもの。市内企業の技術の高さに目をつけた本庄さんは、アミューあつぎの休憩所にあつた同メーカーのソファを、店内で使わせてほしいと頼み込んだ。メーカーは通信販売のみで事業展開をしているため、ショールームがなかった。現在はメーカーが、実物を見た客にカフェを紹介したり、営業担当の打ち合わせの場として利用したりしている。互いに大きなメリットが生まれた。

# 市民の力



本庄としえさん(43)

**市民の街は、自ら活動する皆さんの力に支えられている。はやり**  
 店舗を建設しても、にぎわいは一過性。数十年先もにぎわい続けられるために必要なものは何か。彼らが出した答えに共通していたのは「コミュニティの創出」だった。時代が変化しても色あせない、新たなコミュニティを生み出そうと奮闘する人たちに迫った。

本厚木駅の乗降客数は1日当たり約14万7千人で、小田急線で6番目に多い。街は市民だけでなく、多くの社会人や学生などが行き交っている。しかし、郊外への大型店舗の進出や、市街地へのマンション建設が進み、その在り方が問われている。こうした状況を受け市は、市街地の活性化とにぎわい創出に向けてアミューあつぎ

をオープン。1年余り経過した今、街に変化が生まれ始めている。市の通行量調査では、市街地の各所で通行量が軒並み増加。商店街の人々も「人の流れが確実に変わっている」と口をそろえている。市街地のコミュニティづくりに向けて活動する皆さんの熱意が、街に新たなにぎわいを生んでいる。

# 市民の力

あつぎ 元気Wave CATV 7/1~放送



●本厚木駅の北口広場。厚木市の玄関口として毎日多くの人が行き交う平日昼間の厚木一番街。ランチタイムに学生や社会人でにぎわうアミューあつぎオープンセレモニーの様子(昨年4月)。多くの市民が詰め掛け、完成を祝った

## 映画好きの語り場に

スクリーンの前でスタッフが作品紹介をすると拍手が鳴り、照明が消えて映画が始まる。アミューあつぎのミニシアターで代表を務める青山太蔵さんは、今となっては珍しい映画館スタイルを貫いている。

### 上映作品を決めるのは客

ミニシアターは、映画館の存在を望む多くの市民の声を受けて再整備された。上映する作品は最新作ではなく、時には数十年前のものもある。最大の魅力は、上映作品を客がリクエストできるところだ。コンセプトは「コミュニティを生み出す映画館」。寄せられたリクエストカードや来場者から直接聞いた意見を基に、スタッフが会議を開いて上映作品を選んでいる。

### ロビーで弾む会話

「お客さんと一緒に運営したい」という考えから、上映前の作品紹介は、強い思いを持ってリクエストした客が務めること

もある。「映画には、新しい考えや次の行動を生む力がある。そうした前向きに行動しようとする人たちの後押しし、交流できる場をつくるのも私たちの役目」と話す青山さん。スタッフと共に話しやすい雰囲気づくりを心掛けていく。上映後のロビーでは、作品紹介をした人や来場者、スタッフなどが、作品の感想に話を弾ませている光景も珍しくない。

### 若き製作者を育成

映画館の立ち上げと同時に、青山さんは映画製作者(監督やプロデューサーなど)の育成にも力を注いできた。製作者を志す若者は多いが、近年は作品を発表できるミニシアターが激減。青山さんは、若者たちの作品5〜6本を毎月1回上映し、映画好きの市民や関係者などに無料で見ってもらう場を設けた。鑑賞者たちからは作品に対する厳しい意見が出ることも多いが、製作者たちにとっては貴重な機会だ。



青山太蔵さん(46)

## 楽しいイベント展開を

ステージ上で市民歌手が歌い終わると、会場は大きな拍手と歓声に包まれる。ここはアミューあつぎ9階にあるホール112。恒例イベント「あつぎ青春劇場」では毎月、カラオケ大会や落語会などが開催され、にぎわいと交流を生んでいる。

### 多彩な催しを展開

青春劇場を手掛けるのは、商店会のメンバーや大学教授などで構成する「まちなか活性化プロジェクト」。会ではその他、市街地の美化清掃や、冬の駅前イルミネーション、夏のイベント「ジャズナイト」を開催するなど、多彩な催しを繰り返している。青春劇場をスタートさせたのは5年前。会長の六ヶ村健三さんは「週末に市街地に来れば、いつでも楽しいイベントをやっているという雰囲気がつくりたい



六ヶ村健三さん(67)

### 常に新しいアイデアを

自身は駅前で飲食店を経営する六ヶ村さん。以前より子ども連れやお年寄りの人通りは確実に増えている」と手応えを感じている。それでも「今後は若い

人にも来てもらえるような面白いライブなども面白い。いろいろな世代の人が楽しみたい、交流できる場所にしていきたい」と次のことを考える。市街地の変化をしつかりと見続けてきた六ヶ村さんだからこそ、未来を見据えてアイデアが止まらない。

**ウルトラヒーローワールド in アミューあつぎ**

■パネル・ジオラマ展示 岡文化生涯学習課 ☎225-2512  
 日時 7月17日(金)~28日(火) 10時~17時30分(入場は17時まで)  
 場所 アートギャラリー1・2・3(5階)  
 入場料 500円(小学生は300円、未就学児は無料)  
 ※店舗で1000円購入ごとに割引券(200円引き)を1枚進呈(上限5枚)。

■映画上映 岡映画.comシネマ ☎206-4541  
 日時 7月18日(土) ①11時~②14時~③18時~(各60分間)  
 場所 映画.comシネマ(9階) 観覧料 1000円(高校生以下は500円)  
 上映作品 ウルトラセブン「第48・49話 史上最大の侵略(前・後編)」  
 ※映画のレシートを提示すると、一部店舗で特典が受けられます。

### 映画を語り合う場に

「映画をつくるなら厚木から」と言われる街にしたい」と意気込む青山さん。若き製作者を育て、厚木から映画監督を輩出する」という夢を抱いている。上映会は、製作者を目指す若者同士だけでなく、鑑賞する市民同士にも、映画について語り合う絶好の場になる。今まで厚木にはなかった、映画によるコミュニティの場をつくりたい。大きな目標に向け、青山さんの歩みは始まったばかりだ。



ロビーでクリエイターたちと談笑する青山さん(右から2人目)

ターゲット・バードゴルフ協会・西野 ☎248-1799。㊟1

### 口腔がん検診

8月23日、9時30分～12時30分。歯科保健センター。歯科医師による口腔内の検査。市内在住で40歳以上の方60人。1000円（70歳以上は無料。市民税非課税世帯の方や生活保護世帯の方は事前申請により免除）。㊟7月15日までに健康づくり課 ☎225-2201へ。抽選。㊟10

### 骨粗しょう症検診

8月27～29日、9時～16時（30分程度）。あつぎ市民交流プラザ。骨密度測定（28・29日は保健師や管理栄養士による個別相談も実施）。市内在住の30歳以上の女性で、現在骨粗しょう症の治療を受けていない方330人。800円。㊟ハガキに検診名、〒住所、氏名、生年月日、年齢、電話番号、希望日（午前・午後）を書き、7月15日（消印有効）までに〒243-8511健康づくり課 ☎225-2201へ。抽選。㊟10

### 市立病院の看護師を募集

《試験日》8月19日《対象》昭和51年4月2日以降生まれで①助産師または看護師の免許がある②平成28年実施の国家試験で助産師または看護師免許を取得見込みのいずれかを満たす方20人程度《採用》平成28年4月1日以降。㊟市立病院や市役所本庁舎、駅連絡所にある申込書（市立病院ホームページからもダウンロード可）に必要事項を書き、8月10日（消印有効）までに〒243-8588水引1-16-36経営管理課 ☎221-1570へ。

### 新たに開所する保育所の児童を募集

平成27年9月に開所予定の施設に入所する児童を募集します。《対象》平成27年9月1日に生後4カ月以上で、開所日に保護者が①月64時間以上の就労②妊娠・出産③疾病・負傷または障がいがある④同居または長期入院中の親族の介護⑤就学一などの理由で保育できない乳幼児《開所施設》湘南カ

トレア保育園（田村町1293-1）。㊟保育課にある申込書に必要事項を書き、子どもを連れて7月13日～8月10日に直接、保育課 ☎225-2231へ。

### 「Aloha E Komo Mai ぼうさいの丘公園」の出場・出店者を募集

9月5日（雨天の場合は6日）、11時～14時。ぼうさいの丘公園（温水783-1）。フラダンス出場者＝市内で活動する20団体。1組10分程度（2曲まで）。無料。フリーマーケット出店者＝市内在住の方30店舗（中学生以下は不可）。出店料1000円。㊟ハガキに催し名（フラダンスはチーム名と参加人数、曲名、フリーマーケットは出店内容）、〒住所、代表者氏名（ふりがな）、年齢、電話番号を書き、7月17日（消印有効）までに〒243-0036長谷626-1環境みどり公社 ☎225-2774へ。抽選。

### 高齢者福祉施設などを設置・運営する事業者を募集

《対象》①地域密着型特別養護老人ホーム②小規模介護老人保健施設③特定施設入居者生活介護④認知症対応型共同生活介護。㊟所定の申請書（市ホームページからダウンロード可）に必要事項を書き、7月31日までに直接、①～③健康長寿課 ☎225-2220④介護保険課 ☎225-2240へ。

### セーフコミュニティ現地審査を実施

7月16・17日、9時30分～17時。あつぎ市民交流プラザなど。市の安心・安全への取り組み（子どもの安全対策、防災対策など）をセーフコミュニティ認証審査員に報告。見学もできますので、詳しくはお問い合わせください。㊟セーフコミュニティ推進課 ☎225-2865。

### 市民満足度調査・市民意識調査を実施

①市の総合計画「あつぎ元気プラン」の進捗を検証する市民満足度調査②市民の意識やニーズを把握する市民意識調査一を実施します。7月1日に調査票を発送し

### あつぎ 元気Wave

ケーブルテレビ  
あゆチャンネル(11ch)  
放送時間(15分)

### 7月の広報番組ガイド

7月1日～15日 ◆市街地のにぎわい生み出す市民の力  
市街地のコミュニティー創出に奮闘する人たちを紹介

①12時～②19時30分～③22時45分～ ※内容や時間を変更する場合があります。

番組はホームページ動画配信 あつぎ元気Wave 検索 CATV放送開始後に配信

ますので、ご協力をお願いします。《対象》市内在住の18歳以上の方①3500人②7000人（無作為抽出）《内容》①子育て、福祉、市民生活、教育、環境などのアンケート調査②定住意向やまちづくりなどのアンケート調査。㊟①企画政策課 ☎225-2455②広報戦略課 ☎225-2043。

### 夏の交通事故防止運動

7月11～20日に、夏の交通事故防止運動を実施します。夏はレジャーなどによる過労運転や、解放感による無謀運転などで交通事故が多発します。交通ルールとマナーを守り、交通事故を防ぎましょう。㊟くらし交通安全課 ☎225-2760。

### 引越し時は住民票の異動を

住民票の異動は、国民健康保険、国民年金、選挙人名簿への登録などにつながる大切な手続きです。入学・就職・転勤などで住所を異動する方は、住所変更の届け出を忘れずにしてください。なお、10月からは全員にマイナンバー（12桁の個人番号）が通知されます。通知は住民票の住所に届きますので、居住地に住民票を異動してください。㊟市民課 ☎225-2110（住所変更などの届け出）。全国共通ナビダイヤル ☎0570-20-0178（マイナンバー制度）。

### 7月は「社会を明るくする運動」強調月間

犯罪や非行のない明るい社会を築くため、各地区で街頭啓発活動を実施します。㊟福祉総務課 ☎225-2200。

### 森の里東地区の都市計画変更に関する説明会

7月26日、18時30分～。小鮎公民

館（飯山3526-2）。森の里東地区の用途地域などの変更素案の作成に向けた住民説明会。㊟当日直接会場へ。㊟都市計画課 ☎225-2401。

### みんなの声でつくるまち

#### 《意見交換会》

#### ■学校給食費の改定

7月18日、14～15時。市役所本庁舎。㊟当日直接会場へ。㊟学校給食センター ☎225-2683。

#### 《パブリックコメント》

#### ■小・中学校の通学区域再編成及び学校規模に関する基本方針

《閲覧期間》7月1～31日。㊟〒243-8511学校施設課 ☎225-2890・☎223-0086・e-mail=7900@city.atsugikanagawa.jp

#### ■地域防災計画

《閲覧期間》7月1～31日。㊟〒243-8511危機管理課 ☎225-2190・☎223-0173・e-mail=0900@city.atsugi.kanagawa.jp

いずれも閲覧場所は各課窓口、市政情報コーナー、公民館、本厚木・愛甲石田駅連絡所、総合福祉センター、中央図書館、あつぎ市民交流プラザ、市ホームページなど。応募資格は、市内在住在勤在学の方または市内で活動する個人・法人・団体。応募方法は、閲覧場所にある用紙を備え付けの「わたしの提案」箱に投函するか、直接または郵送、ファクス、Eメールで問い合わせ先へ。

### あつぎ健康相談ダイヤル24

相談（健康・医療・介護・育児・メンタルヘルス）・医療機関情報

さわやか1番 よいところ

☎0120-31-4156

医療機関を受診する前に電話で相談を  
◎発信者番号は通知設定でお掛けください

## 大相撲厚木場所

### 観覧席のチケットを販売

日時 10月9日（金）  
8時～15時（予定）  
会場 荻野運動公園（中荻野1500）  
メインアリーナ

#### チケット

★タマリ席S 1万4000円（約400席） イス席S 1万1000円（約700席）  
★タマリ席A 1万2000円（約200席） イス席A 8000円（約120席）  
★マス席（2人用） 2万円（約200組） 2階イス席 5000円（約1200席）  
※2階に車椅子席があります。★は記念座布団付きです。

先行販売 7月19～26日、9時～20時  
アミューあつぎ地下1階 特設ブース

一般販売 7月27日～、10時～19時  
アミューあつぎ地下1階 厚木市まるごとショップ「あつまる」

当日は本場所さながらの取組に加え、ちびっこ相撲、初切など、多くの方が楽しめるイベントを実施します。㊟企画政策課 ☎225-2450



### 7月18日（土）は市役所窓口を縮小

7月18日は「社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）」の開始に向けてシステム改修を実施しますので、土曜日開庁の業務内容が限られます。ご理解とご協力をお願いします。

#### ■7月18日の業務内容

- 市民課 ☎225-2110
  - ・住民票の写し、住民票の記載事項証明書、年金の現況証明
  - ・印鑑登録証明書
  - ・戸籍の謄抄本、戸籍の附票、身分証明書
  - ※住所異動などの変更に伴う各種証明書の発行はできません。
  - ※印鑑登録や住民基本台帳カードに関する手続きはできません。
- 国保年金課 ☎225-2120（保険の給付など）・225-2121（年金）
  - ・国民健康保険の資格や保険料の相談
  - ・国民健康保険料の収納（納付書持参の方のみ）
  - ・国民健康保険の給付申請の手続き
  - ・国民年金第1号被保険者の資格取得の手続き
  - ・年金受給者の住所変更等指定はがきの配布
  - ※被保険者証や保険料の納付書、限度額認定証などの発行はできません。

# タウンガイド

7月							8月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29
							30	31					

**マイタウンクラブ**  
 〇印の番号で、ウェブ上から詳しい情報をご覧いただけます。「〇印」と記されたものは、申し込みもできます。  
[www.mytownclub.com](http://www.mytownclub.com)

**Gポイント**  
 G印は、あゆこちゃんGENKIポイント「Gポイント」の対象事業です。数字分のポイントが付与されます。

**市制60周年記念事業**

### あつぎ青春劇場

①7月4日、15時～16時。アミューあつぎ9階。唄う！青春劇場カラオケ大会(ゲスト・椿はるな)。定員100人。500円②7月25日、11時～12時30分。アミューあつぎ9階。落語会(出演・林家彦丸)。定員100人。500円③7月11日、13時～15時。あつぎ市民交流プラザ。オカリナコンサート。無料。いずれも申し込みは当日直接会場へ。先着順。☎商業にぎわい課☎225-2840。㊄1

### バスで行く施設見学会

7月29日、9時～17時。(株)ヤクルト本社富士裾野工場と富士山樹空の森(静岡県)。民間企業のリサイクルシステムから環境問題を学ぶ。市内在住在勤在学の小学生以上の方23人(小学生は保護者同伴)。無料。昼食をお持ちください。☎電話またはファクスに〒住所、氏名、年齢、学年、電話番号を書き、7月15日までに環境政策課☎225-2749・☎223-1668へ。抽選。〇印☎152097 ㊄1

### あつぎの動植物をしらべる「ヘイケボタル」

7月18日、14時～21時。ヘイケボタルの学習・実地研修と、身近な自然の観察方法を学ぶ(雨天時は室内講義のみ)。小学4年生以上の方10組(未成年は保護者の同伴が必要)。☎7月12日までに郷土資料館☎225-2515へ。抽選。〇印☎152063 ㊄1

### 中央公園の虫に親しむ「アブラゼミの羽化」

7月31日、17時～21時(雨天中止)。郷土資料館集合。アブラゼミの羽化を観察。定員30人(未成年は保護者の同伴が必要)。☎7月21日までに郷土資料館☎225-2515へ。抽選。〇印☎152064 ㊄1

### 少年少女消防教育

8月7日、9時～16時。県総合防災センター(下津古久280)。消防車両への乗車・放水・防災体験など。市内在住の小学3年～中学3年生20人。520円(昼食代)。☎参加費と印鑑を持ち、7月9～10日に直接、予防課☎

223-9371へ。先着順。〇印☎230002

### 応急手当普及員講習会

8月4・5・6日(全3回)、9時～17時。睦合分署(三田1475-1)。事業所や地域などで応急手当を教えられる「応急手当普及員」の資格を取得。市内在住在勤在学の18歳以上の方30人。3672円(テキスト代)。☎7月13日までに救急救命課223-9365へ。抽選。〇印☎141751 ㊄5

### 応急手当講習会 小学生対象救命入門コース

7月25日、10時～11時30分。消防本部。応急手当、心肺蘇生、自動体外式除細動器(AED)の取り扱いなどを学ぶ。市内在住の小学4～6年生30人(親子の参加も可)。無料。☎7月13日までに救急救命課☎223-9365へ。抽選。〇印☎141750

### 消費者問題講演会

7月23日、13時30分～15時。厚木商工会議所。「失敗しない葬儀」がテーマの講演。定員100人。無料。☎7月21日までに消費生活センター☎225-2155へ。抽選。〇印☎152068 ㊄1

### 市体育協会のスポーツ教室

#### ■初心者ジュニアゴルフ教室

7月27・28・29日(全3回)、9時30分～11時。南毛利スポーツセンター(温水西1-27-1)、飯山ゴルフスクエア(飯山2469)。基礎技術の講習。市内在住の小学3～6年生15人。3000円。〇印☎152056

#### ■夏休み初心者剣道教室

8月4・5・6・7日(全4回)、9時～11時。南毛利スポーツセンター。基礎技術の講習。市内在住在勤在学の小学生以上の方20人。1000円。〇印☎152057

#### ■あつぎスポーツアカデミー「トレーニングアカデミー」

8月5・7・26・28日(全4回)、17時30分～18時30分。南毛利スポーツセンター。素早さやバランス能力を養う。市内在住の小学3～6年生30人。2000円(体験は1回800円)。

#### ■カヌー教室

8月1日、10時～13時。宮ヶ瀬湖畔園地親水池(清川村)。カナディ

アンカヌーの基礎技術の講習。市内在住の小学4年～中学生で構成された2～4人組または市内在住の小学生と保護者2～4人組10組。1組2000円。〇印☎152091

#### ■カヤック教室

8月1日、10時～13時。宮ヶ瀬湖畔園地親水池。カヤックの基礎技術の講習。市内在住の小学4年～中学生20人。1000円。〇印☎152082  
 いずれも申し込みはハガキ、ファクス、Eメールに教室名、〒住所、氏名(ふりがな)、学年、電話番号(カヌー教室は全員分)を書き、7月15日までに〒243-0039温水西1-27-1市体育協会☎247-7212・☎248-7151・e-mail=info@atsugi-taikyo.or.jpへ。抽選。

### 夏休み下水道教室

①8月1日②8月5日③8月9日、9時30分～12時。①四之宮管理センター(平塚市)②柳島管理センター(茅ヶ崎市)③扇町管理センター(小田原市)。処理施設の見学、顕微鏡による微生物の観察、水質実験など。小学4年生以上の方各50人。☎7月24日までに県下水道公社☎0463-55-7438へ。先着順。

### 夏休み親子講座「もっと知ろうよ!お肉のこと」

①8月3日②8月4日、10時～12時。県食肉衛生検査所(酒井892-1)。と畜検査員(獣医師)による「肉の検査方法や安全な食べ方」などの説明、食肉センターの見学。県内在住の小学5～6年生と保護者各12組。無料。☎電話またはファクスに、〒住所、氏名、電話番号、参加希望日を書き、7月15日までに県食肉衛生検査所☎228-3516・☎227-6924へ。抽選。

### ターゲット・バードゴルフ「オール女性市民交流大会」

7月18日(雨天時は19日)、9時30分～13時。下川入ターゲット・バードゴルフ場(中津川河川敷)。新ペリア方式のハンデ戦。市内在住で競技経験のある女性。無料。賞品あり。軽食をお持ちください。☎当日9時から会場にて受け付け。☎市

### あつぎ市民芸術文化祭「第53回市民文化祭」

#### 芸能音楽発表会の出演者募集

催し	発表日	問い合わせ
謡曲	10月25日	村田☎228-3996
歌謡・ダンス		望月☎228-7289
詩吟		井内☎247-8043
歌謡演歌	10月31日	横尾☎225-0870
剣詩舞		牧田☎228-0771
民謡	11月1日	立脇☎220-0456
日舞		山本☎241-5609
義太夫	11月1日	宇津木☎247-3025
箏曲		小瀬村☎247-0066
音楽発表会	11月3日	飯塚☎291-1787

☎文化生涯学習課窓口や公民館などにある申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を書き、7月31日(音楽発表は10日)までに各問い合わせ先へ。抽選。  
 ☎文化生涯学習課☎225-2508

**会場**  
 文化会館(謡曲はアミューあつぎ)

### あつぎ鮎まつり大花火大会

#### 有料観覧席のチケットを販売

約1万発の迫力ある花火を、打ち上げ地点の間近で観覧してみませんか。  
**《花火大会》**8月1日、19時～(荒天の場合は翌日)。相模川三川合流点河川敷**《販売日》**7月3日、10時～**《販売場所》**セブン-イレブン全店**《価格》**2人シート席=厚木側6000円、海老名側5000円。4人シート席=厚木側1万円、海老名側8000円など。  
 特等席で楽しもう  
 ☎あつぎ鮎まつり実行委員会☎295-5496

### 7月1日 救命率のさらなる向上を

#### 運用開始 コンピニなどにAEDを設置

市内のセブン-イレブンに自動体外式除細動器(AED)を設置しました。AEDを使用するのは市民の皆さんです。周辺で傷病者が発生した場合には、救命活動にご協力ください。今後は、市内全ての老人憩の家にも設置する予定(今年度は11館)です。いざというときに慌てないために、消防本部の救命講習会に参加し、取り扱い方法を身に付けましょう。講習会情報は、広報あつぎや市ホームページでお知らせします。AEDはカウンター内にあります  
 ☎救急救命課☎223-9365



# 市議会議員選挙

告示日 7月5日(日)

投票日時

7月12日(日)  
7時~20時

## 投票できる方

平成7年7月13日までに生まれ、選挙人名簿に登録されている方です。投票の可否は次の通りです。

区分	投票の可否
市外から転入	4月4日までに転入手続きをした方 <b>可</b>
市内で転居	6月16日までに転居手続きをした方 <b>可</b> (新住所地で)
	6月17日以降に転居手続きをした方 <b>可</b> (旧住所地で)
市外へ転出	7月12日までに市外に転出した方 <b>否</b> ※

※7月6~12日に転出する方は投票できる場合があります。

## 投票所入場券

入場券は、7月3日(金)ごろまでに世帯主に郵送します。封筒に世帯員分(最多6人)が入っていますので、各自氏名を確認の上、投票所へお持ちください。期日前投票をする方は、事前に入場券の裏面の期日前投票用請求書(兼宣誓書)に必要事項を書き、期日前投票所にお持ちください。万一届かない場合や紛失した場合でも、投票所で係員に申し出れば投票できます。

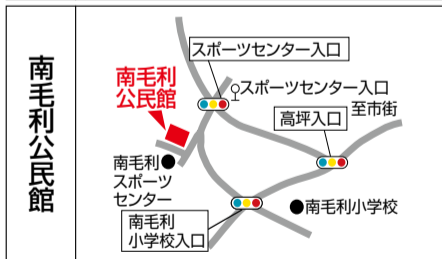
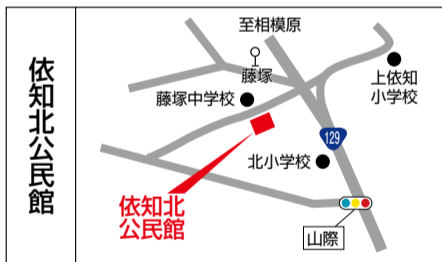
## 投票所

入場券のほか、市ホームページでも確認できます。当日の投票は、指定された投票所をお願いします。妻田北3丁目1~11番、19~33番の方の投票所は、陸合南公民館に変わりますので、ご注意ください。

## 期日前投票

投票日に用事などで投票所に行けない方は、期日前投票ができます。

期日前投票所	
期間	7月6日(月)~11日(土)
場所・時間	市役所本庁舎 8時30分~20時 依知北公民館、荻野運動公園体育館 } 9時~20時 南毛利公民館、厚木シティプラザ



## 不在者投票

選挙の当日、仕事や旅行で市外に滞在中、病気や出産などで入院中などの場合は、次の方法で不在者投票ができます。

### ①市外滞在中の方

本人が、滞在地から厚木市選挙管理委員会へ投票用紙を請求し、交付を受けてから滞在地の選挙管理委員会で投票してください。

### ②指定病院などに入院(入所)中の方

県選挙管理委員会が指定した病院などに入院(入所)中の方は、病院などで投票できます。詳しくは、指定病院などでお尋ねください。

## 郵便による不在者投票

体に重度障がいがある方で次の表に該当し、事前に郵便投票証明書の交付を受けている方は、自宅などで投票できます。7月8日(水)までに、郵便投票証明書を添えて厚木市選挙管理委員会に投票用紙を請求してください。郵送で投票用紙が届いたら、必ず自分で候補者名を書き、〒243-8511厚木市選挙管理委員会宛てに郵送してください。郵便投票証明書の交付要件や手続き方法などについてはお問い合わせください。

障がいなどの区分	障がいなどの程度	
身体障害者手帳	両下肢・体幹・移動機能	1級または2級
	心臓・腎臓・呼吸器・膀胱・直腸・小腸	1級または3級
	免疫・肝臓	1級~3級
介護保険の被保険者証	要介護状態区分	要介護5

## 選挙公報

7月8日(水)ごろの新聞(朝日・神奈川・産経・東京・日経・毎日・読売の朝刊)に折り込んで配布するほか、7月9日(木)ごろから公民館などの公共施設、駅構内、郵便局、農協支所などで配布します。市ホームページには7月7日(火)ごろに掲載します。

## 開票

日時 7月12日(日) 20時50分~  
場所 荻野運動公園体育館 サブアリーナ  
投・開票速報は市ホームページでご覧になれます。

## 未来の主権者を育てよう!

## 夏休み子ども国会体験

夏休みに子どもと一緒に国会について学んでみませんか。国会議事堂見学のほか、法案審議の模擬体験もできます。

日時 8月6日(木) 7時30分~17時

対象 小学校5年~中学生と保護者20組

費用 小学生260円、中学生360円、保護者570円(施設入場料、保険料)

7月22日までに厚木市選挙管理委員会へ。抽選。☎152075

厚木市選挙管理委員会 ☎225-2490

「広報あつぎ」では、自主財源確保のため広告掲載事業を実施しています。広告掲載の申し込みは(株)相鉄エージェンシー ☎045-450-1804へ。